

特殊詐欺にご注意ください

昨年も多くの方が、特殊詐欺の巧妙な手口にだまされて被害に遭いました。今回は、法務省で分類されている「特殊詐欺の10類型」を紹介しますので「自分は大丈夫」と思わずに確認しましょう。また、現金やキャッシュカードを送ったり手渡す前には必ず、家族や警察に相談するなどして、被害に遭わないよう十分に注意しましょう。

- ①オレオレ詐欺 親族が事件や事故を引き起こしたかのように見せかけ、示談金などの名目で金銭をだまし取る特殊詐欺。時には親族だけでなく、警察官や弁護士役の人が登場する手口もあります。
- ②架空料金請求詐欺 未払いの料金があるといった架空の話をお口実とし、金銭をだまし取る手口で行われる特殊詐欺。犯人は電子マネーを購入し、カード番号を伝えるよう指示してきます。
- ③還付金詐欺 税金の還付に必要な手続きと言ってATMを操作させ、金銭を振り込ませる特殊詐欺。犯人は地方自治体や年金事務所の職員になりすまして、医療費、保険料、年金などの還付金があると電話をかけてきます。
- ④キャッシュカード詐欺盗 キャッシュカードの不正利用があったと偽ってカードを用意させて、偽物とすり替える手口の特殊詐欺。犯人は警察官や銀行員などになりすまして自宅を訪問し、盗んだキャッシュカードで口座から現金を引き出します。
- ⑤預貯金詐欺 キャッシュカードが犯罪に利用されたと偽って新しいカードと交換するよう促し、警察官や弁護士などになりすまして自宅を訪問し、キャッシュカードを盗む手口の特殊詐欺。
- ⑥融資保証金詐欺 融資を申し込んだ人に対し保証金などの名目で金銭をだまし取る手口の特殊詐欺。一度お金を振り込むと、異なる名目で何度も金銭を請求するのが特徴です。
- ⑦金融商品詐欺 未公開株や有価証券、外国通貨などの金融商品について、購入すればもうかると誤認させて金銭をだまし取る特殊詐欺。購入の意思がない人に対しては、名義貸しをもちかけたうえで「名義貸しによって生じたトラブルの解決金」と偽ってお金を請求します。
- ⑧ギャンブル詐欺 競馬、パチンコ、パチスロの必勝法、宝くじの当選番号を教えると持ち掛け、情報料として金銭をだまし取る手口の特殊詐欺。雑誌やインターネット広告、メールなどで不特定多数の人に向けて発信していることが特徴です。
- ⑨交際あっせん詐欺 雑誌の広告やメールなどで「異性を紹介する」と案内し、申し込んだ人に対して会員登録料や保証金などの名目で金銭をだまし取る手口の特殊詐欺。ギャンブル詐欺と同じく、不特定多数の人に発信していることが特徴です。
- ⑩その他の特殊詐欺 上記9つの類型に当てはまらない特殊詐欺。

もし被害に遭ってしまったら、最寄りの駐在所または
警察相談専用窓口（☎#9110）にすぐ相談しましょう。

不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在所または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 ⑤ 0110	追分駐在所 ☎ ⑤ 2003
安平駐在所 ☎ ② 2339	早来駐在所 ☎ ② 2030
遠浅駐在所 ☎ ② 2211	役場総務課 ☎ ② 2511